

留学僧からの 便り

拝

啓、益々御健勝のことと存じ上げます。

さて、私計良龍成は、スイス・ローザンヌ大学文学部に提出した学位請求論文の審査に合格し、今年四月八日に約7年半の留学生活を終え日本に帰国しました。また帰国後、再びスイスに赴き、六月二十三日に行われた公開審査(soutenance)を無事通過し、ローザンヌ大学文学部から文学博士(Doctorat ès Lettres)の学位を戴けることになりました。この学位取得に至れましたのも、多くの先生・先輩方・友人たちの御指導、御支援があったからだと痛感しております。帰国後も、仏教研究に精進していく所存であります。どうぞまたこれからも、御指導・御鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

敬具

二〇〇三年七月三日

計良 龍成



拝 啓

お元気ですか。ご無沙汰いたしました。

今年の方開寺の十二周年になり記念の法要をいたしました。

ご寄附をいただいた方の感謝を深くお伝え申し上げます。

日本をたずねお会いできる日を楽しみにしています。

九拝

ZENKOJI
様

浄信

- 2000年4月 カンボジアを旅行（1週間）。
7月～10月 ワット・パクナムにて雨安居。昨年に引き続き教理（ナクタム）を学習。
11月 ナクタム3級の認定試験に合格。
- 2001年1月 ミャンマーを旅行（約3週間）。
6月 渡緬。パオク・メディテーションセンター（モーン州モーラミヤイン市）に掛塔。アーナーパーナーサティの修習始める。
7月～10月 パオク・メディテーションセンターで雨安居。
- 2002年7月～10月 パオク・メディテーションセンターで雨安居。
12月 パオク・メディテーションセンターを送行。シリモンコン寺（エーヤワディ管区テコ村）を訪問。瞑想修習会（10日間）に参加。
- 2003年1月 ナンクトウ山岳修行場の瞑想修習会（14日間）に参加。
2月 離緬。タイ国ワット・パクナムに戻る。ワット・カオクリン（ペップリー県）の別住行会（10日間）に参加。
3月 スワンモック（スラータニー県）の瞑想修習会（15日間）に参加。
4月 上座部を還俗。帰国。

真野留学僧からの修学報告

横浜善光寺留学僧育英会の第14・15回の真野大成育英僧より6年間の修学報告がありました。平成9年の6月にタイ国ワット・パクナムに入られ、平成15年4月に無事帰国されました。下記に6年間のタイ、ミャンマーにおける上座部仏教の修学・修行状況を記します。

- 1998年6月 渡タイ。
7月 上座部受戒得度。
7月～10月 ワット・パクナムにて雨安居。約80名の一時僧と共にスワットモン(経典の誦唱)等の訓練を受ける。
12月 ワット・ルンポーソツ(ラジャーブリー県)の瞑想修習会(15日間)に参加。
- 1998年3月 マハーチュラロンコン仏教大学の瞑想合宿(ペンチャブン県・1週間)に参加。
7月～10月 ワット・パクナムにて雨安居。タイ語を自習。
12月 ヴィヴェークアーソム・メディテーションセンター(チョンブリー県)にて、純毘鉢舍那法による瞑想を修得(約1ヵ月間)。
- 1999年1月 ブリーラム県で行われた村民の瞑想修習会(5日間)に参加。
4月 ワット・サダム(シーサット県)のサマースクールに英語の講師として参加。
7月～10月 ワット・パクナムにて雨安居。寺の学校で教理(ナクタム)を学習。
12月 スリランカを旅行(10日間)。

〔目的〕

佛教を修学する者のうち、学業操業ともに優秀にして身心堅固なものを海外に派遣し、または海外より日本国内に受け入れ、佛教の興隆、国家社会の進運に寄与し得る有為な人材を育成することを目的とする。

〔派遣先〕

1. Zen Center of Los Angeles (L A禅センター)
“923 S.Normandy Ave., LA., CA90006 U.S.A”
2. Zen Mountain Center of New York (NY禅センター)
“Box 197,Mt.Tramper,NY 12547 U.S.A”
3. Zen -Zentrum Eisenbuch (アイゼンバッハ・禅センター)
“Eisenbuch 7 D-84567 Erlbach Deutschland Germany”
4. Wat Paknam (ワットパクナム)
“Bhasichareon Bangkok, 10160 Thailand”
5. 理事会において必要と認めるその他の国に所在する研究機関、並びに国内仏教関係大学及び寺院

〔派遣期間〕

平成16年4月より1年間

〔給費〕

アメリカ・タイおよびその他の国における滞在に要する
必要経費並びにその往復旅費

〔提出書類〕

1. 論文 (次項による)
 - 論題
 - ① これからの国際興隆と仏教の役割
 - ② 世界平和と仏教徒の誓願
 - ③ 留学僧として私はこれを学びたい
 - ④ 異文化の中で仏教を学ぶいずれか一題を選ぶこと 400字詰原稿
用紙5枚以上 (A4版タテ書き)
2. 保証人と連署した願書
3. 卒業証明書
4. 履歴書
5. 推薦書
6. 健康診断書

〔募集人数〕

平成16年度2～3名

平成15年12月10日、事務局必着のこと

〔発表〕

平成16年1月10日、本人に通知する

横浜善光寺留学僧育英会

〒234-0053 横浜市港南区日野中央1丁目12番9号
TEL.045-845-1371 FAX.045-846-2000

第 20 回 生

横浜 善光寺 留学僧募集

平成16年度・2004

横浜善光寺留学僧育英会は、海外留学僧を募集いたします。

ご希望の方はご応募ください。

詳しくは、宗教法人横浜善光寺留学僧育英会の
規程ならびに細則をごらんください。



ZENKŌJI
YOKOHAMA